



ヨシ ～3万7千キロをおよいだウミガメのはなし～

リン・コックス／文 リチャード・ジョーンズ／絵

いわじょうよしひと／訳

【あすなろ書房】1,650円

漁の網にからまり、日本の漁師に助けられたウミガメの「ヨシ」。水族館で20年間暮らした後、海に帰すことになった。1年半のトレーニングを経て海に戻ったヨシは、誰も予想していなかった方向に泳ぎだした。誰に教えられたわけでもなく、自然の力に導かれ南アフリカからオーストラリアの生まれ故郷まで2年2か月をかけて3万7千キロを泳いだのだ。この驚くべき生命の神秘を美しい絵で展開した絵本！

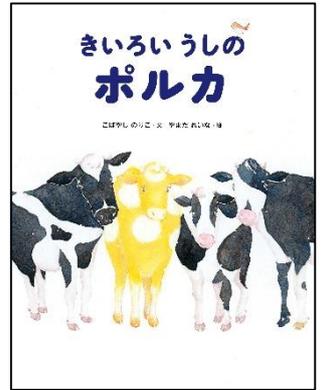


きいろいうしの ポルカ

こばやし のりこ／文 やまだ れいな／絵

【絵本塾出版】1,980円

黄色い毛に白い水玉模様の牛のポルカは、他の牛から「いろがへんだ」「みんなとちがう」という理由で、仲間はずれにされてしまいます。悲しみのなか牧場を出ていくことにしたポルカは、町で水玉模様を愛するご婦人に出会います。しかし、その出会いも思いがけない出来事によってポルカの心を深く傷つけます。牧場に帰ることを選んだポルカが、心に傷を抱えながらたどり着いた自分の居場所とは…。



先生！ おかわり禁止って へんじゃない？

麻生かづこ／作 イシヤマアズサ／絵

【金の星社】1,540円

「わすれ物をしたら給食のおかわり禁止!?」「誕生日会もダメ!?」小学4年生の春斗は、学校のきまりが守れなくていつも怒られてばかり。でも中には“へんなきまり”があり、疑問を抱きます。学級会で話し合いを始めた春斗たちは、少しずつ自分たちの声を形にしていく。ひとりではできないことも、みんなで力を合わせれば大きな力になり、変化を起こせる——そんな希望と勇気を描いた、子どもたちの成長物語です。



さくら図書館のひみつ

西村友里／作 ゆーちみえこ／絵

【国土社】1,540円

ぼくの名前はももたにゆうや。ぼくの名前の書かれた本が、覚えのない所からつぎつぎと現れる。ひいじいちゃん家の蔵を探検すると、古びた帽子が出てきた。それにもゆうやの名前が！まさかぼくがタイムスリップした!? それとも、ぼくと同じに犬が好きで、絵がうまくて、モモタローってからかわれていた子が、80年前にもいたのか。なぞのカギをにぎるのは、90を過ぎたひいじいちゃんだ。思いもよらない真実が明らかになる！



夜をあるく

マリー・ドルレアン／作 よしいかずみ／訳

【BL出版】1,760円

真夜中、母親に起こされた姉弟。「やくそく、おぼえてる？」と言われ、家族4人で夜のなかへと出かけていきます。あたりは静かで、時々あかりが灯ったたものがあり、やがて町から山へ。暗闇のなか、聞こえる虫の声、木の葉のざわめき、見上げれば満天の星…そして山を登った先に待っていたのは、朝をつげる美しい日の出でした。美しい青で描かれた夜の闇。目をこらして、さまざまな発見に出逢える絵本です。



みんなのいえ

たしろちさと／著

【文溪堂】1,650円

町のはずれにある、誰も住んでいない家。冬のある日、一人の旅人がこの家へたどり着きました。家をなおしながら、ここに住むことを決めます。春がきて、新しい旅人たちがやってきました。夏にも秋にも次々と旅人がやってきて、みんなで一緒に暮らし始めます。屋根を直し、畑を耕し、井戸を掘り…。ひとりひとりが工夫を凝らし、世界でひとつの「みんなのいえ」を作り上げます。さあ、どんな家になったでしょう。

